# 福祉サービス第三者評価結果

### ①第三者評価機関名

有限会社プログレ総合研究所

## ②事業者情報

 

 名称:東所沢保育園
 種別:保育所

 代表者氏名:
 園長 西田 恵美子
 定員(利用人数): 90
 名

 所在地:
 〒359-0023 埼玉県所沢市東所沢和田3-19-12
 Tel 04-2946-3310

# ③評価実施期間

平成29年11月 1日(契約日)~平成30年 4月19日(評価結果確定日)

### 4)総評

## ◇特に評価の高い点

保育方針を実現するための工夫がされている

保育方針が「いっぱい遊んで、いっぱい食べて、安心して眠る」となっている。朝食の時間の早い家庭、遅い家庭と様々な生活スタイルに対応するため、昼食を一斉に食べるスタイルでは無く、学年ごとに時間を分け、準備が出来た子どもから配膳し食べ始めるようになっている。そのため、朝食時間の早い子どもや空腹になった子どもは早く遊びを切り上げ、食事を始めることが出来る。席も自由になっているので、早く食べ始めた子が後から来た友達に席を譲ったり、空いている席を教えてあげたり、自分で入りたい席に声をかけたりと集団でのルールや友達との関わり方を身につける時間となっている。食器は一般家庭と同じ陶器のものを使用し、自分で配膳することで食器の扱い方を学ぶことができる。保育士や調理職員も一緒に食事をしているため、調理職員は食べてくれる子どもたちの喫食状況や反応を直に見て、メニューへ反映し、また、子どもたちも作ってくれる人のことを知ることで、直接感想を述べたり、安心して食べることができている。

# 自分で遊びの創意工夫ができるような材料を揃え、環境整備をしている

保育方針の「いっぱい遊んで」を実践するために、遊びは自分達で創意工夫が出来るようにしている。園庭には遊具を揃えるだけでなく、ビールケースやおふろマット、木板等が用意され、子どもたちは、自分で創造力を膨らましながら家を作ったり、水たまりの橋にしたりと自分達で遊びを考え、ルールを考えながら遊ぶことが出来る。1・2歳児の散歩時にはポシェットをそれぞれ持ち、散歩時に見つけた花、葉っぱなどを選んで持ち帰り、園での遊びに使うこともある。保護者に見せたいものは、家へ持ち帰ることにより、園での出来事を報告するためのツールにもなっている。

## 震災時の経験を防災対策に応用している

災害対策は、「災害発生時の対応」を作成し、避難場所の確認や緊急持出リストを作成する他、通常の避難訓練の他、防災の日には備蓄品を使用した外での炊き出し訓練も実施している。また、東日本大震災の際、遠足で外出していた経験から、保護者には入園のしおりにブログのアドレス、携帯のメールアドレス、携帯電話の番号を掲載し、周知することにより、災害時外出していても保護者との連絡が取れる体制となっている。

### |◇特にコメントを要する点

子育て支援等現在行っている地域に対する機能の還元の更なる充実と計画が期待される 現在、地域への子育て支援として、ベテラン栄養士による離乳食講習会、ベビーマッサージ、育児 相談、手作りおもちゃ講習などを行うほか、地域支援だよりを作成し、病院、スーパーなどに配置 したり、ホームページでも見ることができるようになっている。今後も、地域のニーズを把握し、 災害時の地域高齢者等の避難所等、新たな取り組みの検討も期待される。

# ⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

第三者評価を受審し、客観的な立場から評価をいただきました。全職員が参加して自己評価を実施する事で、課題や目標の共有化が進み、課題発見や解決への取り組みなど、職員間の意識を高めるができました。 豊かな地域づくりの為に今後もニーズにこたえる子育て支援事業、高齢者との交流、法人との連携による専門職によるサポート等を通して、新たなとりくみを検討しています。利用者、地域との信頼関係をさらに構築するためにも、質の向上を目指し努力していきます。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果 別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり